

台小だより



生駒市立生駒台小学校

2023年8月30日

学校だより No.7

2学期が始まりました

長く暑かった夏休みが終わりました。始業式の朝、児童昇降口を開けに行くと、少し日焼けした子どもたちが、大きな声で「おはようございま〜す。」と出迎えてくれました。静かだった学校に、子どもたちの元気な声と笑顔が戻ってきました。



始業式では、「どんなことにも”自分から”を大事にしていきましょう。」とお話をしました。校歌の3番に「歩いていこう 自分から」という歌詞があり、本校の教育で長年大事にしてきました。2学期は大きな行事がたくさんあります。一人一人が主役だと思って、自分から進んでがんばり楽しんでほしいと思います。学習も、生活も、運動も、遊びも、友達との関りも、やらさ

れて嫌々するのではなく、自分のためだと思って、自分からやってみてほしいと考えます。

それぞれが何事も自分から進んでやってみる、そして、自分でできたことを喜び楽しむようにして、みんなで楽しい生駒台小学校にしていきたいと思います。

一人一人を大事にして励ましなが、子どもたちが明るく元気に2学期を過ごせるように、教職員一同、全力で取り組みます。今学期も、どうぞよろしく願いいたします。



生駒台小学校「放課後子ども教室」

夏休み中に放課後子ども教室がスタートし2回行われました。コミュニティスクールの一環で、地域学校協働本部の方々を中心に多くのスタッフが子どもたちの活動を見守って下さいました。学校のため子どもたちのためとご協力いただいています。

7月24日(月)は、水彩絵の具で絵を描きました。各自、夏休みの課題やオリジナルの作品を作り上げていました。何を描くか、どのようにぬればいいのか悩んでいた子ども、たくさんのスタッフにアドバイスをもらいながら楽しく取り組んでいました。



7月31日(月)は、書道(習字)を行いました。子どもたちは習字クラブの方が書いてくださった手本を見ながら一字一字ていねいに書いていました。何度も書いていくうちにどんどん上手に書けるようになり満足そうな嬉しそうな顔になりました。習字が初めての子ども「楽しかった〜。」と喜んでくれていました。

学校通学路合同点検

8月2日(水)に生駒台小学校区内の通学路について関係機関と合同で安全点検を行いました。

とても暑い日でしたが、子どもたちの安全な通学のため、学校・育友会本部役員・警察・生駒市役所関係課・県関係課等が連携し、危険箇所を点検して回りました。



点検箇所は育友会で作成いただいている安全パトロールレポートを基に挙げています。どのように危険か、道路の表示やラインは消えかけていないか等を、実際に見て今後の対応について検討しました。できるだけ早期に改善されることを願いますが、子どもたちが安全に登下校できるように、これからもご協力お願いいたします。

◎長期休業明けは、生活リズムの変化や新学期が始まる慌ただしさから、学習や生活、人との関わり等について不安や悩みを持つ子が多くなる傾向があるとされています。学校でも、子どもたち一人一人の様子の変化やサインを見逃さず見守っていきますが、ご家庭でも、不安や悩みを抱えていないだろうかと思っ、今一度お子様の様子を見てあげてください。

以下は、文部科学大臣のメッセージです。(相談窓口等は文科省 HP で)



文部科学省

保護者や学校関係者等のみなさまへ

厚生労働省・警察庁の統計によると、令和4年における児童生徒の自殺者数は過去最多の514人となり、大変憂慮すべき状況にあります。特に高校生の男子生徒の自殺者数は、前年に比べて大きく増加しております。また、学生の自殺者数も増加傾向にあります。

長期休業明けには、児童生徒等の自殺者数が増加する傾向にあり、この時期には、不安や悩みを抱える児童生徒等が増えることも考えられます。

保護者や学校関係者、地域のみなさまにおかれましては、以下のような児童生徒等の態度に現れる微妙なサインに注意を払っていただき、不安や悩みの声に耳を傾けて適切に受け止めていただくとともに、学校、家庭、地域、警察や医療機関などの関係機関等で緊密に連携し、不安や悩みを抱える児童生徒等が孤立することのないよう、地域全体で支援していただきますようお願いいたします。

(自殺直前のサインの例)

- ・ これまでに関心のあった事柄に対して興味を失う
- ・ 成績が急に落ちる
- ・ 注意が集中できなくなる
- ・ 身だしなみを気にしなくなる
- ・ 健康管理や自己管理がおろそかになる
- ・ 不眠、食欲不振、体重減少などのさまざまな身体の不調を訴える

令和5年8月

文部科学大臣 永岡 桂子